

5月の 園便い



令和3年 新潟青陵幼稚園 園長 加藤 由美子

幼稚園バスを待っている間、子どもと手をつないで、子どもの顔を見ながら「もう来るかな?」とか「まだこないね」とか「〇〇ちゃんはもうバスに乗ったかな?」などと話をしながら待っていらっしゃる方が多いことと思います。こういう時間も大事なスキンシップの時間ですね。

幼稚園バスを待つ間といえば・・・もう十数年も前のことになりますが、雪が積もる冬の頃のこと、子どもたちにこんな話をしたことがありました。

「雪がたくさん積ると幼稚園バスが遅くなるけど、そんな時は、雪を踏んで長靴の底で、ツルツルにしてスケートリンクを作ったりして、遊んで待っていてね…あのね、“待っていると心が強くなるのよ”」と・・・

それから数日後、あるお母さんがこんなことを教えてくださいました。

なかなか来ない幼稚園バスを待っていた時、「幼稚園バスこないね～…車で送ろうか?」という、花子ちゃんは「大丈夫、私、待ってるよ、だってね、待つと心が強くなるって、園長先生が言ってたもん。」と言ったそうです。花子ちゃんの心には、“待つということは、心が強くなるということ”、という言葉がしっかり残っていることを知りました。この言葉を心に置いて成長していったら、やがて困ったことに出会った時、この言葉が花子ちゃんを支えてくれるのではないかと思ったことがありました。

お母さんは、花子ちゃんの言葉を聞いて、バスを待っている時の気持ちが少し変わってイライラすることが少なくなったと言われていました。

今は、幼稚園バスのアプリがバスの居場所を教えてください、時間になったら知らせてくれますので、遅れているのか何かあったのかもわからない状態で“ひたすら待つ”ということはほぼなくなりました。世の中が便利になればなるほど、待つことや耐えることは少なくなって、人間が耐える力をなくしてしまうのではないかと心配になります。

便利さは、一つ一つのできごとに対して、待ったり丁寧に考えたりという過程を一足飛びに飛び越して、目的に行きつくことだけを急がせしてしまうかのように思えます。

IT社会は便利です。しかし人間が本来持っているはずの大事な力をも、気づかいうちに失わせてしまいます。幼稚園では、子どもたちが実体験から学ぶことを大事にし、丁寧に考えること、細やかに心を遣うこと、人を想う温かな思いを持つことができるようにしていきたいと思っています。

5月の予定

日	曜	給食	降園時間	行	事
1	土				
2	日	/	/		
3	月	/	/	憲法記念日	
4	火	/	/	みどりの日	
5	水	/	/	こどもの日	
6	木	○	2:30		
7	金	○	2:30		
8	土				
9	日	/	/		
10	月	○	2:30	赤ばら1組学級懇談会です。	青陵大学幼児教育学科の実習が始まります。よろしくお願いいたします。
11	火	○	2:30	赤ばら2組学級懇談会です。	
12	水	○	2:30	定期健康診断を行います。	
13	木	○	2:30		
14	金	○	2:30		
15	土				
16	日	/	/		
17	月	○	2:30		
18	火	○	2:30		
19	水	×	11:30	誕生会です、5月生まれさんの保護者の方、ご一緒にお祝いしましょう。	
20	木	○	2:30		
21	金	○	2:30		
22	土			森と海の探検隊	詳細は各クラスからのお便りをご覧ください。
23	日	/	/		
24	月	○	2:30		
25	火	○	2:30		
26	水	○	2:30		
27	木	○	2:30		
28	金	×	2:30	森の探検隊予備日です。	お弁当をお持ちください。
29	土				
30	日	/	/		
31	月	○	2:30		